



大阪市立大学人工光合成研究センター
共同利用・共同研究拠点「人工光合成研究拠点」

人工光合成研究センター 2021年度活動報告会

日時：2022年3月3日(木) 13:00~17:10

場所：Zoomによるオンライン講演会

主催：大阪市立大学人工光合成研究センター

参加費：無料。ただし3月1日までに人工光合成研究センター事務局 (colab@recap.osaka-cu.ac.jp) へ参加者の所属・氏名・メールアドレスをお知らせください。

【プログラム】(司会：田村)(敬称略)

- 13:00-13:05 開会挨拶(天尾)
- 13:05-13:15 人工光合成研究センターの2021年度の全体の活動報告(天尾)
- 13:15-13:25 生体触媒研究部門活動報告(天尾)
- 13:25-13:35 触媒資源変換研究部門活動報告(田村)
- 13:35-13:45 生体エネルギー論研究部門活動報告(藤井)
- 13:45-13:55 先端固体触媒科学研究部門活動報告(吉田)
- 13:55-14:05 山田研究室(工学部・無機工業化学研究室)の研究活動紹介(山田)
- 14:05-14:25 特任教員研究活動報告(東 正信)
(休憩、時間調整：15分)

(学生発表)

- 14:40-14:50 市川恭史郎「アルミナ担持酸化ガリウム光触媒による水を電子源とした二酸化炭素還元」
- 14:50-15:00 菰口佳吾「ガス拡散電極を用いたCO₂還元反応—反応条件の最適化及びカソード触媒の探索—」
- 15:00-15:10 小原雅史「1,2-ジチオシュウ酸を架橋配位子とする配位高分子の結晶構造」
- 15:10-15:20 関優介「酸化処理された活性炭への担持による[Co^{II}(H₂O)₂]_{1.5}[Co^{III}(CN)₆]₁の光触媒的水の酸化における触媒耐久性の向上」
- 15:20-15:30 橋本和樹「コバルトクロリン修飾電極を用いた過酸化水素の酸化反応」
(バッファー 10分)
- 15:40-15:50 吉田和広「海洋藻由来色素シフオナキサンチンの非共役官能基の存在意義について」
- 15:50-16:00 紀太悠「可視光利用によるCO₂およびアセトン为原料とした生分解性高分子モノマー合成」
- 16:00-16:10 竹内未佳「二酸化炭素为原料とする生体触媒を用いた不飽和ジカルボン酸の合成」
(休憩、時間調整：20分)

- 16 : 30-17 : 20 特別講演 堂免 一成先生 (東京大学特別教授、信州大学特任特別教授)
“微粒子光触媒による水分解とソーラー水素製造システム”
- 17 : 20-17 : 30 閉会挨拶(天尾)

問い合わせ先・担当教員

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

大阪市立大学人工光合成研究センター

田村正純

E-mail: colab@recap.osaka-cu.ac.jp